

グラウンドーム神戸天空

夜景眺め温泉グランピング

源泉かけ流し温泉場付きグランピング施設「グラウンドーム神戸天空」。三宮から車で約20分という近場で、神戸の夜景や雄大な夕日を望みつつラグジュアリーなアウトドア体験が楽しめる。



10人まで泊まれる巨大ドームテントも

5タイプ11室のドームテントを備え、最大で10人まで泊まれる直径10m超テントも。アメニティーやWi-Fi、エアコンも完備し、季節を問わず宿泊できる。

「2食付きプラン」では、夕食に黒毛和牛のステーキや地元食材を使ったスキレット料理などのバーベキュー、朝食にはホットサンドを用意。好きな食材を持ち込める「素泊まりプラン」もある（いずれも飲料は持参）。

宿泊者は隣接の天然温泉「銀河の湯」の料金が無料で、単純弱放射能泉の「美肌の湯」に浸りながら、露天風呂からのパノラマビューを満喫しよう。☎078・581・6000

六甲高山植物園

かれんなササユリが見頃

初夏のヒメサユリからお盆のカノコユリまで、六甲高山植物園ではユリが代わる代わる咲くリレーのような状態が続く。6月下旬は例年、ササユリが見頃を迎える。

ササユリは、名前の通りササのように細長い葉を持ち、芳香のするピンク色の花を咲かせる。自生地は本州の中部以西で、特に関西の野山ではかつて多く見られたが、根を掘り起こすイノシシの被害などの影響もあり、野生下で見かける機会は減ってきている。

園内には約200株が点在し、順次開花の予定。よく見られるのは木漏れ日が差すような草地上、直射日光が当たるような場所は好ま

ない。晴れた日に見るのもよいが、雨の日に花の先からしずくを垂らし、霧の中にたたずむ姿は幽玄そのもの。こんな日に見に来るとよかったと思わせてくれる。

同園でのササユリの花期は7月上旬まで。じゅめつとした時期の気分転換にぜひどうぞ。☎078・891・1247



霧の中にたたずむ優美なササユリ

六甲山サイレンスリゾート

蜜蝋ラップ作るイベント

標高760mに位置し、市街地とは気候も異なる六甲山サイレンスリゾート。敷地内には春は山桜、夏は山つつじやハーブ、夏の終わりはモチノキなど、自然の花々の蜜を求めてミツバチたちが飛び回っている。

今月24日には、そんな自然由来の蜜蝋を使ったワークショップ「蜜蝋ラップを作ろう！」を開催。アロマライフデザイナーの横田真由美さんを講師に迎え、はちみつのおいしい食べ方について話を聞いた後、蜜蝋を布に染み込ませた地球に優しいキッチンラップ作りを体験する。

終了後にはカフェテリアで、自

家養蜂のはちみつを使ったスイーツも味わえる。大人も子どもも参加可能なので、夏休みの自由研究にいかが？

午後1時と2時半の2回。各回とも1時間で定員は10人程度。4500円。申し込みは前日までに☎078・891・0650



繰り返し使えておしゃれな蜜蝋ラップ

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU

ホテル廃墟「摩耶花壇」でキャンプ



天守台広場から小屋周辺を見下ろす

海望む洋館風昭和初期にぎわう 遺構活用へ有志ら周辺整備

摩耶山に建つ自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の匂いの情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第3日曜日に掲載します）

根岸真理が案内 山の四季便り



1930(昭和5)年ごろの摩耶花壇

6～7月の土曜日 体験利用実施

◆摩耶花壇体験キャンプ 6月24日、7月8日、15日、22日。入場料(整備協力費)はテント1張り2千円。要予約。摩耶花壇再生の会☎090・3358・1004(横尾能範代表)

上寺焼失、ロープウェイ開業などによって人通りが激減し、廃棄された建物の廃材で建てた小屋も廃墟化していたのだが、2017年5月から、有志メンバーが活用に向けて整備を開始。ママカフ、土木部も協力し、キャンプ利用ができる状態になった。国立公園内の特別保護地区にあるため、基本的に野営はできないが、期間限定で環境省からキャンプ利用の許可が下り、6月と7月の土曜日に「体験キャンプ」を実施することになった。

先日、管理者の許可を得て現地を見てきた。朽ち果てて倒壊寸前だった小屋はきれいに修繕されて屋根の下でくつろげるようになっている。小屋横の広場からは遠く紀伊水道に浮かぶ友ヶ島が見えていた。地下へ続く階段を下りてみると、昔の面影を漂わせたレトロな風情の半地下室。かつてはオープンテラス風のレストランだったらしい。廃墟マニアではないけれど、歴史を秘めた古い遺構には何とも言えない魅力を感じる。

遺跡の擁壁を背にした「擁壁サイト」や「バンガローサイト」、尾根の上には広々とした「高原広場」、一番高いエリアには「天守台広場」がある。まだまだこれから整備が進められるようだが、設備の整った一般的なキャンプ場とはひと味違う、摩耶山らしい施設になっていくように楽しみたい。今回の「体験キャンプ」は、水も食料も必要分を自分で運ばなければならない。携帯トイレも必須となっている。また、管理者が設定する利用規約の順守が条件。宿泊しないデイキャンプ利用も可能だ。詳細は摩耶花壇再生の会ホームページで。

◆ヴォーリス六甲山 荘購入・公開15周年記念スペシャルウィーク 7月15～23日11～16時(入館は15時半まで)。ヴォーリス六甲山荘(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「記念碑台」徒歩約15分)＝写真。建築家ヴォーリスの動画、15年を振り返る映像を上映する。初日と最終日は特別イベントとして、山荘暮らしのひとつときを楽しむ園遊会と、15年を振り返る座談会を行う。参加費500円、中学～大学生300円。7月15、23日は2000円(飲食代、入館料含む)。特別イベントは事前申し込み必要。アメニティー2000協会☎080・5701・0026

◆夏の武田尾 渓谷の自然観察を楽しむ 7月9日9時半、JR武田尾駅集合。廃線跡のトンネル＝写真＝や美しい渓谷の自然の中で、今話題の植物学者・牧野富太郎に関する草花も含め、六甲山とは異なる植物を観察する。講師は六甲山自然案内人の会メンバー。弁当、飲料水、雨具、懐中電灯などを持参。参加費300円(保険料含む)。予約不要。小雨決行(中止の場合、前日の夕刻までに当会のホームページで通知)。六甲山自然案内人の会☎090・3995・7144

◆旧摩耶観光ホテル オンラインツアー エピソード2 6月29日19時～20時半、Zoom(ズーム)で生配信。アーカイブ視聴も可能。知られざるマヤカン＝写真＝内部の痕跡やエピソードを紹介する。出演は慈憲一さん(摩耶山再生の会)、前畑洋平さん(J-ヘリテージ)。参加費1500円。専用サイトより申し込み。摩耶山再生の会☎078・802・3133 ◆あじさいの花飾りをつくろう

7月15、16日10時半～12時、13時半～15時、神戸市立森林植物園(神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス)。アジサイの生花を使って花飾り＝写真＝を作る。クリップをベースにしているの、バッグや帽子に付けるコサージュとしても使える。1作品につき100円(別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円)。予約不要(当日森林展示館前広場に受け付け)。材料がなくなり次第終了。同園☎078・591・0253

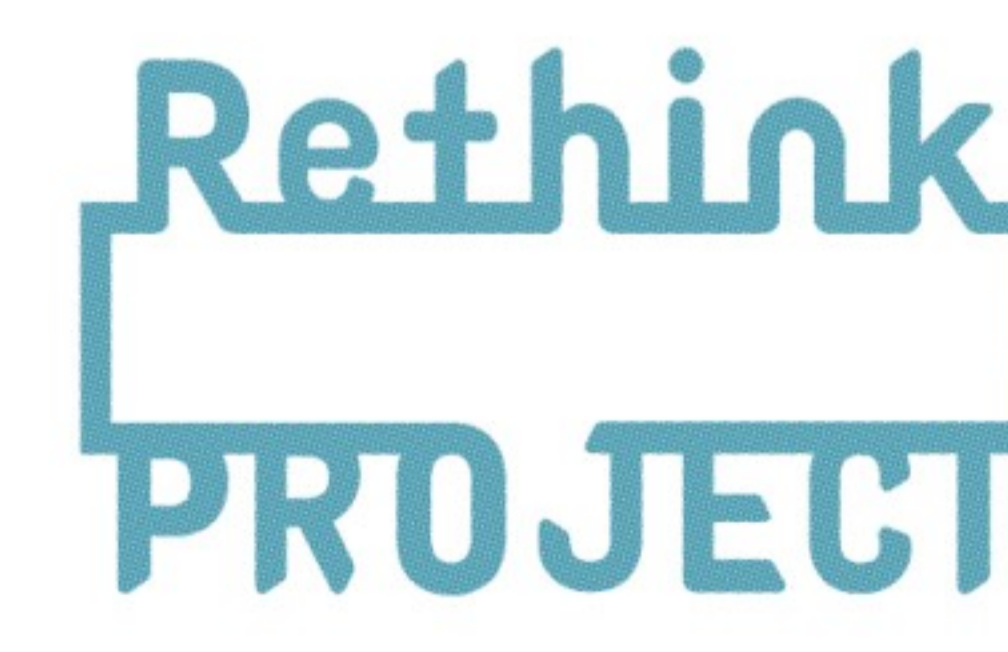
催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

「ひろう体験」を通じて「すてない気持ち」を育てたい! ～今年度は兵庫県庁・城崎観光協会・西宮ストークスとごみ拾いを実施～



5月31日に清掃活動を実施した様子

J Tグループは、自然・社会・人間の多様性に価値を認め、責任ある地域コミュニティの員として、「格差是正」「災害分野」「環境保全の三つの領域を重点課題と位置づけ、様々な地域貢献活動に取り組んでいます。国内では、地域貢献活動として「Rethink PROJECT(リシンク・プロジェクト)」を推進しています。「Rethink PROJECT(リシンク・プロジェクト)」は、JTがパートナーシップを基盤に取り組む地域社会への貢献活動の総称です。「Rethink」視点をを変えて、物事を考える」をキーワードにこれまでになりに視点や考え方を活かし、パートナーのみならず「新しい明日」をともに創り上げていくために、社会課題と向き合うプロジェクトです。



「ひろえば街が好きになる運動」は、包摂的かつ持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みのひとつです。「ひろえば街が好きになる運動」は、「ひろう体験」を通じて「すてない気持ち」を育てたいという願いから生まれ、JT兵庫支社でも兵庫県下で実施されています。2004年から全国で開催される「ひろ街」。街並みや催事を楽しみながら、思いやりの心で活動しています。新たな気づき・Rethinkのきっかけがここにあります。 私たちJT兵庫支社は、兵庫県庁をはじめ様々な団体と協力し、県下の環境問題を解決する活動を行っています。「クリーンアップひろ街」は、兵庫県内のごみ拾いの実績を可視化するWEBサイト。ごみの散乱状況についての「気づき」を通じて、ごみ問題を「自分事」としてとらえ、ごみ減量やリサイクルなど、各人の行動変容がますます広がっていくことを目指しています。 (https://hyogo.pref.jp/rika.or.jp/) また、兵庫県が環境美化運動の継続した取組を推進する「クリーンアップひろ街」キャンペーン(5月30日～)のキックオフイベントとして、5月31日には清掃活動「ひろえば街が好きになる運動@城崎温泉」が開催され、地元・城崎観光協会をはじめ「コウノトリ」に因んだチーム名の西宮ストークスの皆さんと清掃活動を実施しました。 私たちの活動には、皆さんのご支援が不可欠です。皆さんもぜひ、私たちの取り組みに参加しませんか。

わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています



【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会 / 摩耶山観光文化協会 / 灘百選の会 / 神戸観光局 / 神戸新聞社

【事務局】神戸新聞地域創造局 e-mail:info-653@kobe-np.co.jp